

**若者による相互理解・交流促進事業
米国・ホノルルでの被爆体験証言者募集**

1 事業目的

広島市では、平和を愛する世界の人々の公正と信義を信頼して、あらゆる暴力を否定する「平和文化」を広く市民社会に根付かせることにより、為政者の政策転換を後押しし、核兵器のない真に平和な世界の実現を目指しています。こうした取組を進めるにあたっては、若い世代の参画が重要です。

このため、令和5年度に締結した平和記念公園と米国パールハーバー国立記念公園との姉妹公園協定に基づき、若者をホノルル（パールハーバー）に派遣し、現地の文化や歴史などについて幅広く学ぶプログラムを実施するとともに、現地若者との交流を行います。

あわせて、被爆者を派遣して被爆体験講話を実施し、双方の若者が被爆者を交えて意見交換を行うことなどを通じて平和への思いを共有し、未来志向の交流を促進します。

2 事業概要

- | | |
|----------|----------------------------|
| (1) 派遣期間 | 令和6年8月17日(土)～8月22日(木)(6日間) |
| (2) 派遣先 | 米国ハワイ州ホノルル市 |
| (3) 派遣人数 | 被爆者2名、若者5名(別途公募)、随員職員4名 |
| (4) 活動内容 | 被爆体験証言、現地若者との交流など |

日付	被爆者向け日程（予定）	宿泊先
8/17(土)	15:00 頃 広島駅＝（新幹線）＝博多駅－（ハヤ）－福岡空港～（搭乗時間 8:35）～ホノルル空港	－
8/18(日)	・被爆体験証言（パールハーバー国立記念公園、ハワイ大学マノア校等）※	ホノルル 市内の ホテル （４泊）
8/19(月)	・学校訪問、現地若者との交流	
8/20(火)	・パールハーバー国立記念公園見学	
8/21(水)	・ホノルル市長との面会 ・市内視察	
8/22(木)	13:55 ホノルル空港～	機中泊
8/23(金)	（日付変更線）17:10 19:50 21:10 22:30 頃 （搭乗時間 8:15）～羽田空港 ～ 広島空港－（貸切バス）－広島駅	

※ 被爆体験証言は、被爆者の体調を考慮し、各人一日一回とします。

- (5) その他

派遣する若者を対象に行う事前学習（７月２８日（日））で実施する被爆体験講話において、証言を行っていただく予定です。

3 参加費

宿泊費の半額（上限10万円）

旅券（パスポート）及び電子渡航認証システム（E S T A）取得に係る経費のほか、現地滞在中の食費、その他個人的に必要な経費についても、参加者負担となります。

広島市が負担する経費

国内移動交通費、航空運賃、宿泊費の半額程度、海外旅行傷害保険、現地移動費

4 募集人数 2名

5 募集期間 令和6年5月13日（月）～6月14日（金）午後5時

6 応募要件

次の要件をすべて満たす被爆者の方とします。

- (1) 市内で被爆証言活動を行っていること。
- (2) 海外渡航及び現地で活動できる健康状態であること。
- (3) 異なる世代や外国の方などに対し幅広く証言実績があること。
- (4) 本事業の目的を理解し、現地の方々と積極的にコミュニケーションをとることができること。

7 選考方法等

(1) 派遣者の決定

広島市職員で構成する選考委員会において、申込内容等を踏まえ、応募要件を満たす方の中から総合的に判断して派遣者を選考します。（応募者には、選考前に申込内容等について確認の連絡をさせていただくことがあります。）

(2) 選考結果

令和6年7月1日（月）までに応募者全員に通知します。

(3) 決定の取消し

派遣者決定後にあっても、健康上の事由が生じたときには、参加資格を取り消すことがあります。

8 応募方法

(1) 応募方法

別紙申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、電子メール、ファクシミリ又は持参してください。

(2) 提出先

広島市市民局国際平和推進部国際化推進課（市役所本庁舎11階）

【郵送】〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

【電子メール】 kokusai@city.hiroshima.lg.jp

【ファクシミリ】082-504-2066

(3) 申込締切 令和6年6月14日（金）午後5時（必着）

9 その他

- (1) 広島市において、海外旅行傷害保険に加入します。
- (2) 被爆者の心身への負担について配慮し、活動内容等を調整します。
（航空券はビジネスクラス、新幹線はグリーン車を手配します。）
- (3) 個人情報については、適正かつ慎重に管理し、本事業以外の目的には使用しません。

10 問合せ先

広島市市民局国際平和推進部国際化推進課（野坂・三好）

電 話 082-504-2106

電子メール kokusai@city.hiroshima.lg.jp

若者による相互理解・交流促進事業 被爆体験証言者申込用紙

応募者	ふりがな	
	氏 名	
	生年月日 ・ 年齢(令和6年8月17日現在) 昭和 年 月 日 (歳)	
	現住所 〒 —	
	連絡先 電話() —	
	パスポート 有 ・ 無 「有」の場合:有効期限 年 月 日	
緊急連絡先	ふりがな	続柄
	氏 名	
	現住所 〒 —	
	連絡先 電話() —	

各質問について、あてはまるものを1つ選び、該当する文字を○で囲んでください。

- 広島市内で被爆証言活動を行っている被爆者の方ですか？
は い ・ いいえ
- 海外渡航及び現地で活動できる健康状態ですか？
は い ・ いいえ
- 英語で被爆体験証言を行うことができますか？
は い ・ いいえ
- これまでに海外で証言活動をしたことがありますか？
あ る ・ な い
- 外国の方に対し、(通訳等を介して)過去1年以内に証言したことがありますか？
な い ・ 1～3回ある ・ 4～6回ある ・ 7回以上ある
- 若者(小学生～大学生)に対し、過去1年以内に証言したことがありますか？
な い ・ 1～3回ある ・ 4～6回ある ・ 7回以上ある
- 外国の方と積極的に(通訳等を介して)交流したいと思いますか？
交流したい ・ 交流したくない
- 本事業の目的を理解し、達成するために参加していただけますか？
は い ・ いいえ

※ 必要事項を記入の上、6月14日(金)午後5時(必着)までに御提出ください。

※ 証言用の原稿があれば 参考に御提出ください。